

第1章 業務概要

表 1.1 調査地区

調査箇所 番号	調査 地区名	所在地住所	盛土番号	計画準備	基礎資料整理	現地踏査 ・ 踏査結果 とりまとめを含む	安全性把握調査の 実施優先度評価	宅地カルテ作成
1	岡崎	湖西市岡崎	S湖西50	○	○	○	○	○
2	坊瀬	湖西市坊瀬	S湖西328	○	○	○	○	○
3	新所	湖西市新所	S湖西403	○	○	○	○	○
4	大知波	湖西市大知波	S湖西492	○	○	○		○
5	境宿	湖西市境宿	S湖西521	○	○	○		○
6	白須賀	湖西市白須賀	S湖西532	○	○	○		○
7	新居町内山	新居町内山	S新居町16	○	○	○	○	○
8	新居町内山	新居町内山	S新居146	○	○	○	○	○
9	新居町中之郷	新居町中之郷	S新居170	○	○	○	○	○
10	新居町中之郷	新居町中之郷	S新居171	○	○	○	○	○
11	新居町中之郷	新居町中之郷	S新居172	○	○			
12	新居町中之郷	新居町中之郷	S新居187	○	○			

凡例：○印は実施業務



図 1.1 調査位置図

第2章 計画準備

「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説」に示された「第二次スクリーニング計画」を考慮し、業務に必要な資料の収集を行った。以下に提供資料および整理した内容を記載する。

- ① 第一次スクリーニング報告書
- ② 開発行為資料
- ③ 空中写真
- ④ 造成年代表
- ⑤ 湖西市防災計画（緊急輸送路、指定避難所等）

第3章 基礎資料整理

大規模盛土造成地の造成年代と保全対象の整理、各法令との重複等の資料整理を行った。
次に調査確認および整理した内容を記載する。

- ① 造成年代及び造成年代基準年の設定
- ② 各種規制制定
- ③ 保全対象
- ④ 各法令との重複（急傾斜地崩壊危険区域、人口集中地区との重複等）
- ⑤ 土質地質

第4章 現地踏査

4.1 現地踏査における確認事項

現地踏査にあたっては、地震時の被害形態とその危険要因を理解し、対象とする大規模盛土造成地の下記に示す危険要因をもれなく把握した。

- ① 盛土および擁壁の形状と構造
- ② 宅地地盤・擁壁・のり面の変状の有無
- ③ 地下水の有無
- ④ 盛土下の不安定な土層の有無

4.2 現地踏査とりまとめ

現地踏査結果を調査平面図と写真台帳（全景、構造物、変状等）にてとりまとめた。

第5章 安全性把握調査・実施優先度評価

5.1 優先度評価方法

基礎資料整理や現地踏査で得られた結果を用いて、ガイドライン-I 編変動予測調査編-図V.3.1 優先度の評価フロー（P1-82）にしたがって、安全性把握調査に向けた相対的な優先度を評価した。

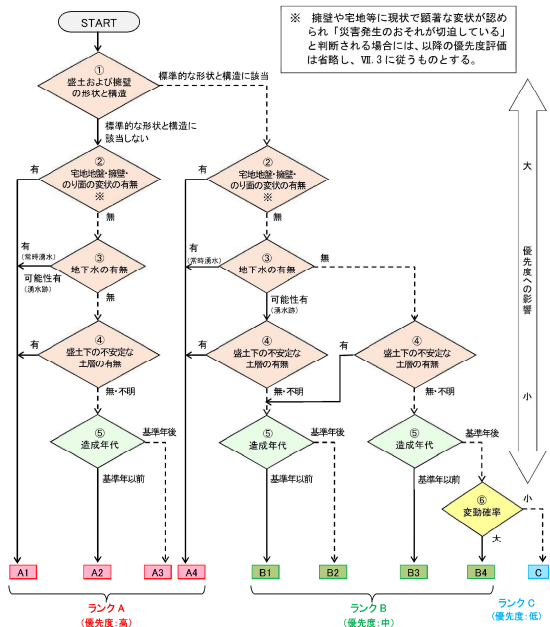


図 5.1 優先度の評価フロー

表 V.3.1 被害規模のランクの評価(例)						
		保全対象の公共施設等の数				
		2つ以上該当	1つ該当	該当なし		
保全対象 の住宅数	○戸以上	a	b	c		
	10～○戸	b	c	d		
	1～9戸	e	e	e		
被害規模の大きさ		大 ← 小				
被害規模のランク		a	b	c	d	e
滑動崩落が生じた際の 被害規模		非常に 大きい	大きい	中程度	やや 小さい	小さい

※住宅数の区分や保全対象数の基準は、各地方公共団体で判断してよい。

図 5.2 被害規模ランクの評価

5.2 優先度評価結果

優先度評価一覧表については、概要書次頁に添付する。

第6章 宅地カルテ作成

基礎資料整理や現地踏査で得られた結果を用い、ガイドライン（ガイドライン I 編 V（P1-49～53））に示された宅地カルテ様式 1～4 を作成した。

第二次スクリーニングの優先度評価【同(A4)ランク優先度の判定】

盛土番号	地点番号	第一次スクリーニング										第二次スクリーニング計画																				各種法指定	⑦+⑧ 該当数	ランクの 評価	被害の 大きさ										
		盛土造成地の位置	盛土造成地の規模				大規模盛土造成地の抽出				優先度評価																その他																		
		所在地	面積 (m2)	原地盤面の勾配 (度)		高さ (m)	谷埋め型	腹付け型	現地での確認		大規模盛土造成地の種類	①盛土/擁壁の形状・構造						②変状				③ 地下水	④ 盛土安定土層の有無	⑤造成年代		⑥変動確率		特記事項	優先度	保全対象						既存調査結果 (土質・地下水・N値等)	想定被害形態								
				面積 3000m2以上	原地盤面の勾配20度以上、かつ高さ5m以上		必要性	結果	擁壁構造	擁壁		のり面	周辺施設	宅地地盤	擁壁	のり面	周辺施設	造成年代	方式1による変動確率(%)																										
																				のり面勾配	小段間隔			のり面保護工	ひの壇傾斜部分	擁壁構造																			
S湖西50	①	静岡県湖西市岡崎	5,600	不明	4.0	6.4	○	×	要	谷埋め型	谷埋め型	—	—	—	標準	練石積	非該当	無	縦亀裂	—	路面沈下	有	可能性あり	無	昭和49年～昭和52年	後	—	—	(擁壁と背面土の変形) ・擁壁と背面土の変形により盛土区域の東側および末端のひの壇ブロック積(布積)表面に縦亀裂が見られ第二次スクリーニングの優先度が高い地区(A4)と評価するが、現状は安定しており経過観察とする。	A4	19戸	無	—	変形	有	急傾斜地	1	c	中程度						
S湖西328	②	静岡県湖西市坊瀬	5,800	不明	9.7	12.0	○	×	要	谷埋め型	谷埋め型	—	—	—	標準	練石積	非該当	無	縦亀裂	無	無	有	無	無	昭和55年 平成元年	後	—	—	(地形的要因により崩壊に至らない変形) 切り盛り境界部の不同沈下からブロック積(布積)に亀裂が発生しており第二次スクリーニングの優先度が高い地区(A4)と評価するが、現状は安定しており経過観察とする。	A4	10戸	無	—	変形	無	—	0	d	小さい						
S湖西403	③	静岡県湖西市新所	6,300	不明	0.0	2.0	○	×	要	谷埋め型	谷埋め型	—	—	—	標準	雑割石積柵板	非該当	無	縦亀裂	無	無	有	無	無	昭和52年	後	—	—	(擁壁と背面土の変形) ・擁壁と背面盛土の変形により雑割石ブロック積の表面に亀裂が見られ第二次スクリーニングの優先度が高い地区(A4)と評価するが、現状は安定しており経過観察とする。	A4	7戸	有	地下水位、SWS試験	変形	無	—	1	e	小さい						
S湖西492	④	静岡県湖西市大知波	—	—	—	—	—	—	要	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	昭和46年～昭和48年	後	—	—	第一次スクリーニング調査範囲と開発行為資料による盛土計画位置と異なるうえ、現地踏査しても盛土の痕跡が見られず判定不能。よって、対象外とする。	対象外	—	—	地下水位、SWS試験	—	—	—	—	—	—							
S湖西521	⑤	静岡県湖西市境宿	69,300	不明	1.5	5.0	○	×	要	埋め土	埋め土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	可能性あり	—	昭和51年	後	—	—	平坦地の盛土造成地と判断。優先度評価を判定しない。よって、対象外とする。	対象外	46戸	無	—	—	無	—	—	—	—	—					
S湖西532	⑥	静岡県湖西市白須賀	69,300	不明	1.5	5.0	○	×	要	埋め土	埋め土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	可能性あり	—	昭和51年	後	—	—	平坦地の盛土造成地と判断。優先度評価を判定しない。よって、対象外とする。	対象外	5戸	無	—	—	無	—	—	—	—	—					
S新居16	⑦	静岡県湖西市新居町内山	19,600	不明	3.7	15.4	○	×	要	谷埋め型	谷埋め型	—	—	—	標準	練石積	非該当	無	斜め亀裂	—	舗装亀裂	有	可能性あり	無	昭和46年～昭和47年	後	—	—	(盛土と切土の境界および盛土内部の脆弱面などを不連続とする地すべりの地形) 擁壁、舗装等の変状は、切り盛り境界近傍で発生しており第二次スクリーニングの優先度が高い地区(A4)と評価するが、現状は安定しており経過観察とする。	A4	60戸	無	—	変形	有	DID、土砂法、急傾斜	1	b	大きい						
S新居146	⑧	静岡県湖西市新居町内山	4,300	不明	6.0	16.0	○	×	要	谷埋め型	谷埋め型	—	—	—	標準	L型(RC)	該当	無	無	—	無	無	可能性あり	無	平成15年	後	25 (方式2)	C	盛土による変状は見られない。また、変動確率の検討結果(24.8%)から優先度は低い(C)と評価する。	C	16戸	無	—	—	無	—	0	d	小さい						
S新居170	⑨	静岡県湖西市新居町中之郷	40,500	不明	2.6	11.3	○	×	要	谷埋め型	谷埋め型	—	—	—	標準	練石積	非該当	無	縦亀裂	—	無	有	無	無	昭和59年～平成3年	後	—	—	(地形的要因により崩壊に至らない変形) 切り盛り境界近傍の東・西端部のブロック積表面に亀裂が見られ第二次スクリーニングの優先度が高い地区(A4)と評価するが、現状は安定しており経過観察とする。	A4	27戸	有	—	変形	有	DID	2	b	大きい						
S新居171	⑩	静岡県湖西市新居町中之郷	40,500	不明	3.2	11.3	○	×	要	谷埋め型	谷埋め型	—	—	—	標準	練石積	非該当	無	縦亀裂	—	無	有	無	無	昭和59年～平成3年	後	—	—	(地形的要因により崩壊に至らない変形) 切り盛り境界近傍の東・西端部のブロック積表面に亀裂が見られ第二次スクリーニングの優先度が高い地区(A4)と評価するが、現状は安定しており経過観察とする。	A4	35戸	有	—	変形	有	DID	2	b	大きい						
S新居172	⑪	静岡県湖西市新居町中之郷							不要		大規模造成地の要件を満たさず、対象外																																		
S新居187	⑫	静岡県湖西市新居町中之郷							不要		大規模造成地の要件を満たさず、対象外																																		

※SWS試験…スウェーデン式サウンディング試験(換算N値)

大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び解説 I 編 変動予測調査編 P1-83

表V.3.1被害規模のランク評価

		保全対象の公共施設等の数		
		2つ以上該当	1つ該当	該当なし
保全対象の住宅数	40戸以上	a	b	c
	10～39戸	b	c	d
	1～9戸	e	e	e

被害規模の大きさ	大 ← → 小				
被害規模のランク	a	b	c	d	e
滑動が生じたとき 際の被害規模	非常に大きい	大きい	中程度	やや小さい	小さい